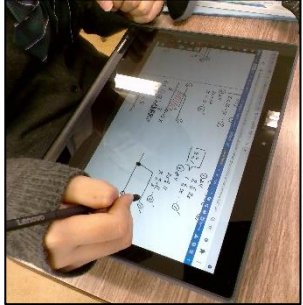



1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立高梁高等学校		
実践者等	原田 大詩	実践日	令和3年5月26日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	数学 I		
対象生徒 (学年等)	1 年次生		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業プリントへの書き込み ・ 練習問題の解説&解答の共有 ・ 小テスト 		
使用したアプリ等	Jamboard、Classroom、Kami		
実践の概要 (ねらい等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一問題での複数の解答の共有 ・ 板書時間の削減、復習での活用 ・ 添削 		
実践の内容			
<p>(1) 前時の練習問題の解説</p> <p>○指定していた生徒が Jamboard に練習問題の解答を記入し、それを教師が添削しながら解説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Jamboard は Classroom に課題として配信し共同編集ができるように設定 ・ リアルタイムで各生徒の画面も更新され、かつ保存されるので復習や欠席した生徒も後で確認が可能 ・ 同一問題を複数の生徒に解答させることで、解答の比較、共有が可能  <p>(2) 授業プリント</p> <p>○Kami を活用し、授業プリント (PDF) にタッチペンで書き込みながら教師が説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒は手元のプリントに手書きで記入 ・ どの部分をしているかが視覚的支援の観点からもわかりやすい ・ 前時の板書が自動保存されているので、振り返りがすぐできる ・ 練習問題は指名した生徒に Jamboard 上で、授業時間外に書かせておく <p>(3) 小テスト</p> <p>○Classroom に小テスト (PDF) を配信</p> <ul style="list-style-type: none"> →生徒は PDF に kami で直接書き込み提出 →添削して返却 ・ 添削のやりとりがスムーズ ・ プリント印刷の業務削減 			
参考となる HP 等			